

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

E. Asian
Lib.

HQ
1762
M45
suppl.

国立国会図書館蔵

明治期婦人問題文献集成

収録書目

*マイクロフィルム版

■日本図書センター

第1巻

▽明治元年

政談 荻生徂徠著（11月）（和4冊） 近江屋佐太郎等刊

女嫁の後夫の家風に従ふべき事 貴賤共に女の所業の事 妾を御部屋と号する事 妾を妻とする事 女中の跡目の事 比丘尼に成たる女中を別居さす事

▽明治5年

かたわ娘 福沢諭吉著・刊（9月）（和5丁）

不可不知教育部 曲肱軒主人編（秋）（和19丁） 博文堂

▽明治6年

当世利口女 服部孝三郎著（3月）（和6丁） 山崎屋清七刊

世界婦女往来 山本与助著（8月）（和53丁） 宝文館

女粧考（和11丁）（12月） 伊東南堂刊

▽明治11年

婦女法律論 阿莫斯（アモス）著・鈴木義宗訳・刊（6月）

亭主の心得 望月誠著（10月） 思誠堂

▽明治12年

福沢文集2編巻1〔抄〕 福沢諭吉著（8月） 松口栄造・中島精一刊

2編巻1「婦人肥満ノ説」「女子教育ノ事ニ付某氏ニ答」

第2巻

▽明治11年

婦女性理一代鑑 処女部・妻女部・慈母部 ナフェース著・堀誠太郎訳（10月・12年1月）司命堂

▽明治12年

英米犯姦律 松井順時編訳（1月）松井忠兵衛・牧野善兵衛刊

阿嬢必読初編 福井孝治著（11月）（和13丁）弘文南舎

▽明治13年

女房のわけ・他『わけのわかる本』の内 橋爪貫一編（3月）礫川社

第3巻

▽明治14年

家事要法下 ピーチャー等著・海老名晋訳（3月）文部省

閨門律令 夫婦の裁判 津田権平編（7月）望月誠刊

淑女訓談 亜伯著 松山窓太郎訳（7月）北山貞吉刊

名家演説集誌第5号・第16～18号〔抄〕 渡辺隆編（9月～15年4月）法木徳兵衛刊

第5号 権助ト権妻ハ同視スベカラズ（石井南橋） 第16～18号 討論女帝ヲ立ツルノ可否（島田三郎発議）

▽明治15年

女子経済訓上下 山田清風編（4月）（和2冊）柳原喜兵衛・花井卯助刊

魯国奇談 烈女の疑獄 杉田策太郎訳（5月）由己社

女人往生聞書「真宗和語聖教」ノ内 西村九郎右衛門纂輯（7月）近八郎右衛門刊

▽明治16年

政治談下〔抄〕 宝節徳（フォーセット）著・渋谷慥爾訳（5月）自由出版

第8章 女子教育調査委員ノ報告ヲ読ム 第9章 婦人ノ教育ヲ論ス 第10章 婦人ニ選挙権ヲ与ユルノ利害ヲ論ス 第11章 婦人ニ選挙権ヲ与フ可キ理由ヲ論ス

第4卷

▽明治16年

姦婦の改心薬 附・妻妾行状を紊すの原因 根村熊五郎著 有信斎主人編(10月) 望月誠刊

▽明治18年

婦人束髪問答卷の上 福田平吉刊(10月)

洋式婦人束髪法 村野徳三郎編・刊(10月)

品行論 福沢諭吉著 中上川彦次郎記(12月) 時事新報社

▽明治19年

西洋束髪秘伝 附・化粧秘伝 路易達爾克(ルイ・ダルク)著 伊藤重固抄訳(1月) 博聞社

日本西洋束髪独結び(3月) (23丁) 秋山堂等刊

婦人地球周遊記 ブラッセー著 内田彌八訳(6月) 上田屋

男女交際論 福沢諭吉立案 中上川彦次郎筆記・石川半次郎拔萃(7月) 三好守雄翻刻出版

男女交際余論 翻刻・福沢諭吉(7月) 三好守雄刊

女院御書乾・坤 积弁才編(7月) (和2冊) 野田大二郎刊

社会改良と邪蘇教との関係 外山正一述・林茂淳記(10月) 丸善

男女交際論俗解 附・男女交際余論 福沢諭吉立案・中川彦二郎記・高橋恭二郎俗解(11月) 精文堂

▽明治20年

女の未来 ケーレー著・巖本善治訳(2月) 長束五郎刊

第5卷

▽明治20年

仏教夫婦論 田中智学演説・保坂麗山筆録(2月) 同盟舎

男女心理之区别 菊地熊太郎著(4月) 積善館

十人婦人氣質 風月散人著(9月) 共隆社

日本情交之変遷 末兼八百吉著(10月) 晚青堂

西国婦人立志編 —— 婦人之活動 —— テオドル・スタントン著・住田頼之助訳(11月) 錦光館

西洋女範 シリットー著 渡辺修二郎訳(11月) 賛育社

第6卷

▽明治20年

男女淘汰論 山県悌三郎纂述(11月) 普及舎

花井梅女公判傍聴筆記 佐藤盈三編(12月) 精文堂

婦人演説指南 香川倫三著(12月) 駸々堂

雄弁大家学術政談演説討論集〔抄〕 羽成恵造編(12月) 上田屋

女子に政権を与ふるの可否(大岡育造) 娼妓營業を許すの利害

国民之友第1集〔抄〕 民友社

第1集 日本婦人論 —— 第1火を以て火を救ひ水を以て水を防ぐ 第2 精神的の修養 第3 婦人の世界は心配の世界なり

▽明治21年

細君之友 チャーレス・ドイグ夫人著 井上勤訳(1月) 与論社

日本大家論集〔抄〕（1月）武田書店

男女同権ノ新策（高田早苗） 女子ノ体育（桜井錠二）

志士淑女之想海 辻治之助著（3月）春陽堂

第7卷

▽明治21年

日本将来之婦女 中山整爾著（3月）自由閣

女子演説筆記 福岡照子述・岩間理善記（4月）日新堂

閨妻学 安井常次郎著（5月）文欽堂

東洋大家論説〔抄〕 大橋高三郎編（6月）暁鐘館

賢女伝（坪内雄蔵） 婦人の当に学ふべき者一二（矢田部良吉）

日本婦女之地位 伴直之助著（8月）小林新兵衛刊

婦人言論の自由 米国婦人禁酒印刷会社編・佐々城豊寿訳・刊（8月）

改造 眞妝婦 小室重弘（屈山）著（9月）春陽堂

男子女子論 ペングリン著・河野政喜訳（10月）栗本長七刊

頑固女権の反対 頑々居士著・骨皮道人閱（12月）共隆社

第8卷

▽明治21年

婦人及家政 垣田純朗編（12月）民友社

▽明治22年

欧米婦人之状態 ケート・バイアム・マーチン・エレン・エム・ヘンローチン著・榎本梅三郎訳・刊(1月)
西洋女大学上下編 ラトクリフ夫人著・片岡信訳(4月) 早矢仕民治刊
日本女子進化論 河田鱗也著・刊(4月)
我国婦人女子の地位改良を論じ併せて欧米婦人女子の状态に論及す 添田寿一著(8月) 大成館
米国の婦人(あめりかのをむな) 田村直臣(有楽堂主人)著・刊(12月)

第9卷

▽明治22年

新演説第1集第5号〔抄〕 伊藤武彦編 大成館

第5号「婦人社会」(千里眼居士)

▽明治23年

族制進化論 有賀長雄著(4月) 牧野書房(初版・明17)

日本女子読本巻3ノ4・巻4ノ5 吉田利行著(9月・12月)(和37丁) 磊落堂

大家演説〔抄〕(10月) 東雲堂

華族女学校始業式(下田歌子) 遊女の話(黒川真頼)

仏蘭西民法夫婦財産契約篇講義 矢代操述〔明治23年〕明治法律学校講法会

▽明治24年

婦徳の綱領 赤松連城述(2月) 京都婦人教会事務所刊

第10卷

▽明治24年

日本風俗改良論 上肥正孝著(5月) 風俗改良雜誌社

細君のつとめ 寒沢振作著(9月) 金港堂

民法^{婚姻養子縁組}問答 柿崎欽吾・細見信太郎著・井上操閱(10月) 湯川南海堂

欧米婦人之状態 附・古今結婚の沿革・内外婦人の比較 加藤政之助著・刊(11月)

▽明治25年

国母論 丹靈々居士著(9月) 和合社

日本女徳案 附・後案女大学 関以雄著(10月) 青野友三郎刊

古今婦人倭風俗(12月)(和12丁)〔発行所等不記〕

第11卷

▽明治26年

ウエスト女史遺訓 竹越竹代編(4月) 東京婦人矯風会刊

婦人のかが見 松村介石著(12月) 警醒社

群書類従第4・6・15・18・19輯〔抄〕 塙保己一編 経済雜誌社

第4輯伝部 女院小伝 官職部 女房官品 第6輯装束部 女官飾鈔 文筆部 遊女記 第15輯武家部 簾中旧記 嫁入記

よめむかへの事 御産所日記 産所記 第18輯雑部 乳母のふみ(庭のをしへ) めのとのさうし 身のかたみ 第19輯雑

部 女院記 婚記

▽明治27年

処女のつとめ〔寸珍百種〕第49編) ダブイヂス著・阪田孫四郎訳(5月) 博文館

近江婦人慈善会蒲生支会北部第二次報告 菊井了秀編 (6月) 近江婦人慈善会蒲生支会記録部刊
西村茂樹先生論説集第1巻〔抄〕 松平直亮編・刊 (6月)
一男娶数婦説 芸娼妓ヲ教育スルノ可否ヲ論ス 匹夫匹婦ノ諒ヲ論ス 女子売身ノコトヲ論ス
婦人の手かがみ 寒沢振作著 (6月) 博文館

第12巻

▽明治27年

政 談 (「經濟叢書」) 荻生徂徠著 塩島仁吉校 (7月) 經濟雜誌社 (第1巻所収「政談」の異版・活字本)
家庭の和楽 (「家庭叢書」第1巻) (8月) 民友社
軍人の遺族に贈る書 (「婦人矯風雜誌」第14号附録) 日本婦人矯風会編 (12月) 婦人矯風会雜誌事務所刊
▽明治28年
大奥の女中上・中 池田晃淵著 (1月) 小野英之助 (発売富山房書店)

第13巻

▽明治28年

大奥の女中下 池田晃淵著 (1月) 小野英之助 (発売富山房書店)
日本の婦人 米国大博覧会日本婦人会編 (1月) 大日本図書
戦後の日本矯風論 城常太郎著 (4月) 吉沢喜一郎刊
警 鐘 婦人矯正会・青年矯風団体編 (5月) 油谷次郎七刊
明治生命保 險株式会社 被保人女子体格統計表明治28年調査 明治生命保険株式会社編 (6月)
近世女風俗考 生川春明著 (7月) 吾妻健三郎 (発売東陽堂)

〔婦人共立育児会〕報告〔抄〕 婦人共立育児会編

第7回報告（4月） 第11回報告（明治32年4月） 第13回報告（明治34年4月）

第14卷

▽明治28年〔続〕

〔婦人共立育児会〕報告〔抄〕 婦人共立育児会編

第14回報告（明治35年5月） 第15回報告（明治36年3月）

▽明治30年

西洋娘形気〔春陽文庫〕第6編 尾崎徳太郎（紅葉）口授・柳川春葉筆記（11月） 春陽堂

▽明治31年

福沢全集巻2・巻5〔抄〕 福沢諭吉著（1月・5月） 時事新報社

巻2 かたわ娘 巻5 日本婦人論 男女交際論 日本男子論

福沢先生浮世談 福沢諭吉述 矢野由次郎記（3月） 時事新報社

婦人風俗尽 尾形月耕画（5月） 松本平吉刊

男女交際論 附・男女交際花と月 福沢諭吉立案・中上川彦二郎筆記（9月） 干城社

第15卷

▽明治31年

母親の心得〔家庭文庫〕第6編 下田歌子著（9月） 博文館

万国基督教婦人矯風会案内 フランシス・イー・ウキラード著・鶴飼猛抄訳（10月） 教文館

民法小説親子の訴訟〔民法小説〕第1編 川原閑舟（梶三郎）著（10月） 中村鍾美堂

▽明治32年

時代管見〔抄〕 高山樗牛（林次郎）著（1月） 博文館

下編文芸 巢林子の女性

民法小説 相統訴訟（「民法小説」第2編） 磧亭主人閑舟（川原梶三郎）著（1月） 中村鐘美堂

第16卷

▽明治32年

花 衣三井呉服店案内〔抄〕 日比翁助刊（1月）

本邦女子服装沿革概略（下田歌子） 江戸の風俗衣服のうつりかはり（大槻如電）

民法小説 後見の争（「民法小説」第2集） 駸々堂（4月）

民法小説 小作の争（「民法小説」第3集） 駸々堂（5月）

女子歌物語 石原和三郎著（6月） 東洋社

泰西婦女風俗（「女学叢書」第1巻） 下田歌子著（8月） 大日本女学会刊

第17卷

▽明治32年

日本婦人待遇論 大沢岳太郎著（8月） 南江堂書店

▽明治33年

化粧と服装 山田美妙著（6月） 開拓社

文明之華 リギョル著…前田長太訳（6月）石川音次郎刊

婦人之赤心 リギョル著…前田長太訳（7月）石川音次郎刊

第18卷

▽明治33年

印度の一婦人に就ての実話 ポーカス編(11月) 常磐社

社会的色欲論 ヘーガル著 緒方正清訳(11月) 丸善(三訂版、初版明32・4)

女子遊嬉の栞(「家庭文庫」第11編) 下田歌子著(11月) 博文館

理想之家庭 リギョル著 前田長太訳(11月) 石川音次郎刊

第19卷

▽明治33年

加藤弘之講演全集第1〜2冊〔抄〕 加藤照磨等編(12月) 丸善

第1冊 男尊女卑の是非得失 第2冊 女学生の前途の心得

男子八景 婦人六相 麻衣道人著(12月) 鉄華書院

頭真宗法要第2巻〔抄〕 仏教図書出版

書 女人往生聞書

好古類纂第1編〜第2編〔抄〕(明治33年〜41年・底本Ⅱ明治35年7月〜39年2月) 好古社編・刊

第1編 第8集風俗部類 女装沿革図説明(小杉楯邸) 女装沿革(石本秋園) 第10集風俗部類 女装沿革(石本秋園) 第11

集風俗部類 女装沿革(石本秋園) 第12集風俗部類 女装沿革(安永年間婦女の髪かたち)(宮崎幸麿) 第2編 第1集風

俗部類 女装沿革(石本秋園) 第7集風俗部類 女装沿革(石本秋園) 第8集風俗部類 女装沿革(石本秋園) 第9集風俗

部類 女子の衣服(小杉楯邸) 第10集風俗部類 女子の衣服(小杉楯邸)

好古類纂拾遺〔抄〕(明治42年2月) 好古社編・刊

第2冊 風俗部類 女装沿革(石本秋園編)

▽明治34年

女子新論 金港堂編・刊(4月)

婦人手引草 本多澄雲著(4月) 仏教図書出版

第20卷

▽明治34年

婦人の側面 正岡芸陽著(4月) 新声社

日本女史 須藤求馬著(8月) 松邑三松堂・山中井列堂

宗教と女学(「日本正教論集」第5輯) 水島行楊編(9月)正教会刊

第21卷

▽明治34年

調言 幸田露伴著(9月) 春陽堂

改訂増補女子生涯の務 樗溪道人(的場銈之助)著(10月) 吉岡平助刊

仏婦女の友 松浦貞憲編(10月) 仏教図書出版

婦人美観 寺内子誠著(11月) 新声社

第22卷

▽明治34年

家庭の栞第3編〔抄〕 あきしく著(12月) 駸々堂

一家言の部 婦人の愛 社会改良と家庭 大阪人の家庭 家庭の紊乱 紳士の体面 趣味の墮落 避暑客に告ぐ
家庭の新風味〔抄〕第2〜第6冊 堺利彦著 内外出版協会

第2冊 家庭の事務 第3冊 家庭の文学 第4冊 家庭の親愛——夫婦 親子 兄弟姉妹 祖父母孫 同居人 雇人等

第5冊 家庭の和楽 第6冊 家庭の教育——妻の教育 家族の教育 子の教育

▽明治35年

婦人問題 岡崎遠光著（2月） 経済書店

男と女 佐藤陽炎編（3月） 広文堂

第23卷

▽明治35年

英国の婦人 林貞次郎著（4月） 広文堂

越後の婦人 関甲子次郎著（5月） 高桑儀作刊

処女の良人観 静陵女史著（5月） 人文社

婦人と社交 今井完三著（5月） 集成館

余の家庭観 リギョル著・前田長太訳（5月） 三才社・昌平館

女性征伐 女鶴子著（6月） 育成会

第24卷

▽明治35年

婦人の絶叫 池田錦水著（6月） 文星社

女義太夫の裏面（「社会の裏面」第2編） 葛城天華著（9月） 大学館

社会
名面 女心の解剖 池田錦水著（9月） 大学館
続女心の解剖 池田憲之助著（11月） 大学館
不幸女之友第1集 佐藤栄之助編（11月） 報知社

第25卷

▽明治35年

家庭の模範 ヒュース・ハーツホーン・本田増次郎共著 育成会編・刊
越後の婦人（「桜園叢書」巻75） 関守直（明治35年春）和90丁〔発行者不記〕

巽軒講話集初編・第2編〔抄〕 井上哲次郎（巽軒）著（明治35～36年） 博文館

初編 女子教育談 第2編 女子自然の任務 女子と文芸

▽明治36年

欧米名士の家庭（「女学叢書」第1編） 松浦政泰著（2月） 女学叢書発行所

母と妻 附録・交際の栞 緑岡隠士著（2月） 警醒社

第26卷

▽明治36年

家庭小話 羽仁もと子著（4月） 内外出版協会

女子乃王国 池田常太郎著（6月） 南風社

万国女子風俗 渋谷愛編（6月） 国光社

女卑の風習と仏教 水科善祐著（8月） 森江書店

婦人の本然 桐生悠々著（8月） 弘文社

家庭顧問 晴光館編・刊（9月）

第27卷

▽明治36年

法律と家庭 前田運吉・東川徳次著（10月） 法政館

理想の女学生 正岡芸陽著（11月） 岡島書店

聖書之婦人 皆田篤実著（12月） 東文館

▽明治37年

世界の婦人 小林秋子編（1月） 現代社

婦人宝典1 大日本女学会編（1月） 郁文舎・積文社

第28卷

▽明治37年

婦人宝典2～5 大日本女学会編（1月） 郁文舎・積文社

第29卷

▽明治37年

明治の家庭 渡部竹蔭著（1月） 前川文栄閣

女子処世訓 ハーリット・エー・ベーン著・実業之日本社訳・刊（2月）

婦人の法律上の地位 市場久元著（2月） 精華社

戦争と婦人 附録・婦人報国美談 三蒲覚玄著（3月） 文明堂

第30卷

▽明治37年

法律上の婦女 樋山広業 (3月) 元々堂

軍国の婦人 鈴木秋子著 (5月) 日高有隣堂

軍国の婦人 星岡書院編・刊 (5月)

壬寅新民叢報彙〔抄〕 下河辺半五郎編・刊 (5月)

伝記・羅蘭夫人伝 小説・愛国女兒伝奇 余録・女士張竹君伝

戦争美と婦人美 茫々学人著 (5月) 啓成社

女性観 附録・禪美人 加藤咄堂(熊一郎)著 (11月) 山中孝之助刊

第31卷

▽明治37年

女子自修文庫第1〜3編 下田歌子著 富山房

第1編 女子の心得 (1月) 第2編 女子の文芸 (5月) 第3編 女子の技芸 (明治38年1月)

第32卷

▽明治37年〔続〕

女子自修文庫第4〜5編 下田歌子著 富山房

第4編 女子の衛生 (明治39年9月) 第5編 良妻と賢母 (明治45年5月)

▽明治38年

ハリストス観たる家庭と倫理 石川喜三郎著（1月）日本正教会編輯局

第33卷

▽明治38年

名流 家庭の模範 中村鉛子編（2月）博文館
百家 犯罪論及女性犯人 鈴木券太郎著（3月）井列堂

第34卷

▽明治38年

婦人と家庭 寺内子誠著（3月）文学同志会刊
婦人と文学 寺内子誠著（3月）文学同志会刊
婦人の使命 寺内子誠著（3月）文学同志会刊
婦人の美観 寺内子誠著（3月）文学同志会刊
武家 女学叢書 式女学範・他 梅沢精一編（4月）有楽社
時代 革命婦人（「平民文庫」） エカテリヌ・プレシコウスキー・ルイズ・ミッシェル著 平民社同人編（5月）平民社
刊

第35卷

▽明治38年

女子の本性 鈴木秋子著（5月）嵩山房
見たる 女子の弱点 菊池量平著（8月）広文堂

二十世紀 家庭新説 小林鶯里著（9月） 富田文陽堂

婦人の慰問使（「愛国婦人」臨時増刊慰問号） 手島益雄編（9月） 愛国婦人発行所

女哲学 附録・女性観 笹の屋主人著（10月） 嵩山房

革命婦人（「平民文庫」） 平民社同人編（10月） 平民社

第36卷

▽明治38年

百家説林続編中巻〔抄〕 今泉定介著 畠山健校（明治38年、本巻は39年4月）

続編中巻 歴世女装考（岩瀬百樹）

▽明治39年

家と女 巖谷小波（季雄）著（1月） 隆文館

細君のため 幡幽泉著（1月） 隆文館

男女と天才 片山正雄著（1月） 大日本図書

第37卷

▽明治39年

日本女装中編1〜7 神坂雪佳編（2月） 山田芸艸堂

女性宝鑑 大日本女性研究会編（3月） 有信堂

世界女性史 伊藤銀月著（3月） 隆文館

第38卷

▽明治39年

家庭講話 シヤルル・ワグネ著・竹村修訳(6月) 内外出版協会

女子と宗教 女子修養の鑑 中村吉蔵・高須芳次郎著(6月) 亀井支店書籍部

神聖なる家庭 本多澄雲述 和田堯円校(6月) 法蔵館

第39卷

▽明治39年

日本家庭辞書 西山哲治編(8月) 弘道館

娘と妻と母 (「女子修養叢書」第1編) 松浦政泰著(8月) 金港堂

第40卷

▽明治39年

女性学 菊池武徳著(9月) 朝野通信社

女官通解 浅井虎夫著(9月) 五車楼

女性と宗教 浜口恵璋(翠村)著(11月) 文明堂・興教書院

如何にして生活すべきか〔抄〕 附・如何にして家庭を幸福ならしむべきか
ロバート・グラント著・皆川正禧訳(12月)
内外出版協会

男子説 女子論

乙女の生涯 大村仁太郎著(12月) 精華書院

第41卷

▽明治39年

仏陀家庭訓 常光得然述 高楠順次郎閱(12月) 裳華房

▽明治40年

フランクリン女性観 塩見平之助著(1月) 隆文館
家 函師庄一郎著(2月) 経営社

第42卷

▽明治40年

現代生活裏面観察 呪はれたる女 元禄姉さん著(2月) 博文館

結婚後の十年 春雲澹月外史編 小林新造刊(3月)

女子の見たる理想の青年並に青年の欠点 (「修養全書」第2編) ミラー著 木下祥真訳(4月) 内外出版協会

男子の見たる理想の処女並に処女の欠点 (「修養全書」第2編) ミラー著 木下祥真訳(4月) 内外出版協会

婦人と小児 附・人類学に対する婦人の仕事 (「人類学的攻究叢書」第1編) 坪井正五郎著(4月) 隆文館

科学的情欲観〔抄〕 佐藤得齋著(5月) 也奈義書房

第11章 女性観

主婦の職分一の巻 手島益雄編 新婦人社編・刊(5月)

第43卷

▽明治40年

新家庭訓 (「家庭百科全書」第1編) 三輪田真佐子著(5月) 博文館

家庭 口演十種 巖谷季雄著（6月） 大倉書店

過渡時代の女性 阿部長咲著（6月） 広文堂

日露戦争紀念 愛の光 附・愛国婦人会沿革史（大久保高明） スツルツエネツゲル女述…山口小太郎訳（6月） スツルツエネ

ッゲル刊

第44巻

▽明治40年

婦人論 大鳥居弁三・沢田順次郎著（6月） 光風館

法律と婦人 民法上の婦人 樋山広業著（6月） 帝国地方行政学会出版部

怪物伝 有磯逸郎（横山源之助）著（7月） 平民書房

主婦之修養 嘉悦孝子・津村梅村著（7月） 平民書房

第45巻

▽明治40年

青年子女墮落の理由 附・基矯救策 日比野寛著（7月） 金港堂

婦人之修養 田川大吉郎著（7月） 金港堂

理想の母 ミンニー・エス・デーヴィス著…内外出版協会訳・刊（7月）

革命奇談 神愁鬼哭 レオ・ドウキツ著…幸徳秋水訳（8月） 隆文館

婦人問題 堺利彦著（8月） 金尾文淵堂

第46卷

▽明治40年

男子警戒 女性の魔術 礫川漁夫著 (9月) 大学館

女子処世百訓 読売新聞社編・刊 (10月)

男女小観 男と女 小隠編 (10月) 松雲堂

家庭における職分上編 ウォルター・エル・シエルドン著・吉川秀雄訳 (11月) 出外出版協会

女子処世 ふところ鏡 巖谷季雄著 (11月) 大倉書店

第47卷

▽明治40年

名流座談 家庭問題 羽仁もと子編 (11月) 愛友社

女性大観 伊賀駒吉郎著 (12月) 宝文館

第48卷

▽明治40年

婦人の修養 鳩山春子著 (12月) 大日本女学会刊

日本女性史 伊藤銀二 (銀月) 著 (12月) 如山堂

八王子分監ニ於ケル女囚所遇ノ概況 東京監獄刊

▽明治41年

妻と母 小林慶著 (2月) 嵩山房

第49卷

▽明治41年

婦人修養訓 曾我是一著（2月） 頤道書院

女子之修養 下田次郎著（3月） 博文館

武士道〔抄〕 新渡戸稲造著・桜井彦一郎訳（3月） 丁未出版社

14章 婦人の教育と地位

女子の慰安 瀟湘女史著（4月） 文禄堂

名流婦人のかがみ 中村千代松編（4月） 実業之日本社
実話

第50卷

▽明治41年

「女」殿下 マックス・オーレル著 藤井繁一訳（6月） 玄黄社

世界の美人国 栗島狭衣（山之助）著（6月） 精華堂

女性の心理 ヘンリ・マリオン著・前田長太訳（7月） 開発社

第51卷

▽明治41年

鉄火石火 白柳秀湖著（7月） 隆文館

女子の本分 ジョン・ラスキン著・下田次郎訳（8月） 金港堂

美人改良策 東江逸人著（8月） 共成舎

吾家
憲法 家庭組織宝鑑 柄沢照覚著（8月） 神誠館

第52卷

▽明治41年

家庭の研究 三輪田元道著(9月) 服部書店

男女と自然 沢田順次郎著(9月) 嵩山房

生理学上より見たる婦人の本分 大沢謙二著(10月) 大倉書店

新家庭観 伊藤銀月著(12月) 日高有倫堂

婦人と化粧 早川薫著(12月) 雷球舎

第53卷

▽明治42年

処世要訣 女道大鑑 三八光商会刊(1月)

淑女の美德 ウィリアム・ゼー・シアラー著・皆川正禧訳(2月) 内外出版協会

武士道と家庭 大畑重齋著(2月) 盛林堂

教育者の家庭 蜻蛉子著(3月) 良明堂

第54卷

▽明治42年

人類の由来 及び雌雄淘汰より見たる男女の関係 チャールス・ダーウィン著・田中茂穂訳(3月) 隆文館

第55卷

▽明治42年

奥様の顧問巴里婦人の交際振 前田雪子著 (4月) 博文館
日本婦女宝鑑 竹内松治著 (4月) 印行社

第56卷

▽明治42年

子女の教養 (「家庭百科全書」第18編) 棚橋絢子著 (5月) 博文館
人類原始ノ生活 (「法律学経済学研究叢書」第2冊) 河上肇著 (5月) 京都法学会刊
家庭の趣味 (「家庭百科全書」第19編) 大森万次郎 (兜山)著 (6月) 博文館
文部大臣認定 私立東京裁縫女学校一覽 同校編・刊 (6月)

第57卷

▽明治42年

家庭論 (「大日本文明協会刊行叢書」第12編) ヘレン・ボサンケー夫人著・田中達訳 (8月) 大日本文明協会刊
女子汎論 東洋印刷刊 (8月)
男女修養 夫妻成功美談 東京実用女学校編・刊 (9月)

第58卷

▽明治42年

家庭制度ノ発達 (「法律学経済学研究叢書」第4冊) 河田嗣郎著 (11月) 京都法学会刊

虚栄 女学生反省鏡 洞口北涯著 (11月) 海文社
夢想 女学生反省鏡 洞口北涯著 (11月) 海文社
東西 娘子軍 女子兵役論 木村鷹太郎著 (11月) 日吉丸書房
古今 娘子軍 女子兵役論 木村鷹太郎著 (11月) 日吉丸書房
女 訓 蔣 后著 (明治42年) 松山堂

第59卷

▽明治43年

東京の女 松崎天民著 (1月) 隆文館
花嫁の準備と実務 東京婦人学会編 (4月) 二松堂書店
家庭雅談 高橋卯三郎 (明浦道人) 著 (5月) 靈潮社
婦人の新修養 ウェルコックス女著・三津木春影訳 (5月) 実業之日本社

第60卷

▽明治43年

女学生宝鑑 武谷等著 (6月) 大野書店
鉄道家庭論〔抄〕 甲斐園治著 (6月) 鉄道時報局刊
家庭と婦人

模範夫婦 中川愛氷著 (6月) 金文館
近代的婦人 玉井紅葩著 (7月) 研商会刊

第61卷

▽明治43年

婦人常識の養成 下田歌子著(7月) 実業之日本社
男青年之心理及教育 附・青年団体の指導 遠藤隆吉著・市川源三(9月) 敬文館

第62卷

▽明治43年

婦人問題 河田嗣郎著(9月) 隆文館

女氣質と修養 豊岡茂夫著(10月) 博文館

第63卷

▽明治43年

婦人問題 上杉慎吉著(12月) 巖松堂

▽明治44年

模範青年団 附・婦人会 笹井金作編(2月) 浩文社

女の心 附録・嫁と姑 高島米峰(平三郎)著(3月) 洛陽堂

感化救済小鑑 内務省地方局編(3月) 報徳会刊

歴世風俗 女装沿革図考上・下 石本秋園編(3月) 青山堂書房

第64卷

▽明治44年

四十大家 現代女性観 加藤教栄編(5月) 日高有倫堂

婦人修養と實際 小林彦五郎・村田天籟著(5月) 一星社

性慾論 トルストイ著…大住嘯風(舜)抄訳(6月)精神修養社

第65卷

▽明治44年

婦人の心理 村田天籟著(6月)実業之日本社

婦人美譚上 松浦政泰編(8月)精美堂

第66卷

▽明治44年

婦人美譚下 松浦政泰編(12月)精美堂

女の心理 今井政吉著(10月)東海堂

第67卷

▽明治44年

情死の研究 大道和一著(10月)同文館

婦人の心得 松村介石著(10月)警醒社

第68卷

▽明治44年

現代男性観(「新婦人叢書」第2編) 小島文子著(11月)聚精堂

国民処世鑑 附・現代八大女流の修養観 荒浪清彦著(11月)洛陽堂

実用少女と花嫁と主婦 松浦政泰著（11月） 北文館

第69巻

▽明治44年

女子研究 吉田熊次著（11月） 同文館
女房
説法三ぼう主義 宮川寿美子著（11月） 宝文館
鉄砲

第70巻

▽明治44年

婦人日常座右銘（「家庭百科全書」第35編） 高須芳次郎編（11月） 博文館

▽明治45年

名流大家の観たる理想の婦人及家庭 福原元編（2月） 実業之日本社
理想の婦人 現代諸大家講述・小林文子編（2月） 嵩山房

第71巻

▽明治45年

家庭日常公けの心得（「家庭百科全書」第38編） 小西真雄著（4月） 博文館

娘問題 扇谷亮著（4月） 日高有倫堂

現代女性観 黒公子著 佐藤進一編（5月） 聚精堂

現代世界思潮〔抄〕 警醒社編輯局編（5月） 警醒社

婦人と家庭——婦人と演劇（中村吉蔵）家庭と感情（デュウエー…タフト）英国女子教育の傾向（田所美治）露西亞の婦人

(『文学雑報』より) 児童問題(マンガウルド)

第72巻

▽明治45年

内証話 マクス・オーレル著・水野和一訳(5月) 隆文堂

真秘 解剖美人の内幕 熱罵冷嘲生著(6月) 勝永徳太郎刊

青淵百話〔抄〕 渋沢栄一著(6月) 同文館

女子高等教育論 女子教育の本領 理想の妻たる資格 処女の覚悟 婚姻と男女交際 家庭

▽刊年不明

女重宝記 高井蘭山著 応為栄女画(明治年間) 内藤泰次郎等刊

女学読本 高田義甫著 卷菱潭書(出版事項不記) 二書房

婦人慈善会 飯頼山人著(出版事項不記)

『明治期婦人問題文献集成収録書目』

索 引

書名索引 3

著者名索引 12

書名索引

ア

- *愛国女兒伝奇 …………… 30-22
 愛国婦人会沿革史…………… 43-27
 日露戦争記念 愛の光 …………… 43-27
あめりかをむな
 米国の婦人…………… 8-12

イ

- 家…………… 41-26
 家と女…………… 36-24
 如何にして家庭を幸福ならしむべ
 きか…………… 40-25
 如何にして生活すべきか…………… 40-25
 *一男娶数婦説 …………… 11-14
 印度の一婦人に就ての実話…………… 18-17

ウ

- ウエスト女史遺訓…………… 11-13

エ

- *英国女子教育の傾向 …………… 71-35
 英国の婦人…………… 23-19
 英米犯姦律…………… 2-8
 越後の婦人（関甲子次郎著） …… 23-19
 越後の婦人（関守直著） …… 25-20
 *江戸の風俗衣服のうつりかはり…16-16

オ

- 欧米婦人之状態（加藤政之助著） 10-13
 欧米婦人之状態（マーチン等著） 8-12
 欧米名士の家庭…………… 25-20
 近江婦人慈善会蒲生支会北部第二
 次報告…………… 11-14
 大奥の女中 上, 中, 下…… 12-14, 13-14
 *大阪人の家庭 …………… 22-19
 家庭日常 公けの心得…………… 71-35
 奥様の顧問…………… 55-31
 *御産所日記 …………… 11-13
 阿嬢必読 初編…………… 2-8
 男と女（佐藤陽炎編） …………… 22-19
 男と女（小隠編） …………… 46-28
 乙女の生涯…………… 40-25
 民法小説 親子の訴訟…………… 15-15
 女気質と修養…………… 62-33
 女義太夫の裏面…………… 24-19
 社会各面 女心の解剖（池田錦水著）
 …………… 24-20
 続 女心の解剖（池田憲之助著）… 24-20
 女重宝記…………… 72-36
 女哲学…………… 35-24
 「女」殿下…………… 50-29
 女の心…………… 63-33
 女の心理…………… 66-34
 女の未来…………… 4-9
 *女嫁の後夫の家風に従ふべき事……1-7

カ

改造社会 真妝婦	7-11
怪物伝	44-27
科学的情欲観	42-26
革命奇談 神愁鬼哭	45-27
革命婦人 (プレシコウスキー著)	34-23
革命婦人 (平民社同人編)	35-24
家事要法 下	3-8
*華族女学校始業式	9-12
家族論	57-31
かたわ娘	1-7, 14-15
*家庭	72-36
家庭雅談	59-32
仏陀 家庭訓	41-26
家庭 口演十種	43-27
家庭講話	38-25
家庭顧問	26-21
家庭小話	26-20
二十世紀 家庭新説	35-24
家庭制度ノ発達	58-31
吾家憲法 家庭組織宝鑑	51-29
*家庭と感情	71-35
*家庭と婦人	60-32
家庭における職分 上編	46-28
家庭日常 公けの心得	71-35
*家庭の教育	22-19
家庭の研究	52-30
家庭の栞 第3編	22-18
*家庭の事務	22-19
家庭の趣味	56-31
*家庭の親愛	22-19
家庭の新風味 第2～6冊	22-19
*家庭の紊乱	22-19
*家庭の文学	22-19
名流百家 家庭の模範 (中村鈴子編)	33-23

家庭の模範 (ハーツホーン等著)	25-20
家庭の和楽	12-14
*家庭の和楽 (堺利彦著)	22-19
名流座談 家庭問題	47-28
加藤弘之講演全集 第1～2冊	19-17
過渡時代の女性	43-27
感化救済小鑑	63-33
頑固理屈 女権の反対	7-11
姦婦の改心薬	4-9

キ

基矯救済	45-27
*貴賤共に女の所業の事	1-7
教育者の家庭	53-30
虚栄夢想 女学生反省鏡	58-32
近世女風俗考	13-14
近代的婦人	60-32

ク

軍国の婦人 (鈴木秋子著)	30-22
軍国の婦人 (星岡書院編)	30-22
群書類従 第4, 6, 15, 18, 19輯	11-13
軍人の遺族に贈る書	12-14

ケ

閨妻学	7-11
警 鐘	13-14
*芸娼妓ヲ教育スルノ可否ヲ論ス	11-14
閨門律令 夫婦の裁判	3-8
化粧と服装	17-16
化粧秘伝	4-9
結婚後の十年	42-26
*賢女伝	7-11
現代女性観	71-35
四十大家 現代女性観	64-33

現代生活裏面観察 呪はれたる女 42-26
 現代 世界思潮 …………… 71-35
 現代男性観…………… 68-34
 現代八大女流の修養観…………… 68-34

コ

後案女大学…………… 10-13
 民法小説 後見の争…………… 16-16
 好古類纂 第1～2編…………… 19-17
 好古類纂拾遺…………… 19-17
 交際の栞…………… 25-20
 国母論…………… 10-13
 国民処世鑑…………… 68-34
 国民之友 第1集…………… 6-10
 古今結婚の沿革…………… 10-13
 古今婦人倭風俗…………… 10-13
 民法小説 小作の争…………… 16-16
 *婚姻と男女交際 …………… 72-36
 *婚 記 …………… 11-13
 *権助ト権妻ハ同視スベカラズ …… 3-8

サ

細君のため…………… 36-24
 細君のつとめ…………… 10-13
 細君之友…………… 6-10
 西国 婦人立志編 …………… 5-10
 妻妾行状を紊すの原因…………… 4-9
 *産所記 …………… 11-13
 女房説法鉄砲 三ぼう主義 …… 69-35

シ

志士淑女之想海…………… 6-11
 子女の教養…………… 56-31
 時代管見…………… 15-16
 実用女訓 少女と花嫁と主婦 …… 68-35

*児童問題 …………… 71-36
 *社会改良と家庭 …………… 22-19
 社会改良と邪蘇教との関係…………… 4-9
 社会各面 女心の解剖 …………… 24-20
 社会的色欲論…………… 18-17
 宗教と女学…………… 20-18
 十人十色 婦人氣質 …………… 5-10
 淑女訓談…………… 3-8
 淑女の美德…………… 53-30
 主婦之修養…………… 44-27
 主婦の職分 1の巻…………… 42-26
 *趣味の墮落 …………… 22-19
 *娼妓営業を許すの利害 …………… 6-10
 情死の研究…………… 67-34
 実用女訓 少女と花嫁と主婦…………… 68-35
 *女学生の前途の心得 …………… 19-17
 虚栄夢想 女学生反省鏡…………… 58-32
 女学生宝鑑…………… 60-32
 武家時代 女学叢書 2 …………… 34-23
 女学読本…………… 72-36
 女学範…………… 34-23
 女 訓…………… 58-32
 頑固理屈 女権の反対…………… 7-11
 女子歌物語…………… 16-16
 *女子教育談 …………… 25-20
 *女子教育調査委員ノ報告ヲ読ム …… 3-9
 *女子教育ノ事ニ付某氏ニ答…………… 1-7
 *女子教育の本領 …………… 72-36
 女子経済訓 上, 下…………… 3-8
 女子研究…………… 69-35
 *女子高等教育論 …………… 72-36
 女子自修文庫 第1～5編 31-22, 32-22
 *女子自然の任務 …………… 25-20
 女子修養の鑑…………… 38-25
 改訂増補 女子生涯の務…………… 21-18
 女子処世訓…………… 29-21
 女子処世百訓…………… 46-28
 女子処世 ふところ鏡 …………… 46-28

世界婦女往来^{おんな}…………… 1-7
 世界女性史…………… 37-24
 世界の美人国…………… 50-29
 世界の婦人…………… 27-21
 戦後の日本矯風論…………… 13-14
 戦争と婦人…………… 29-21
 戦争美と婦人美…………… 30-22
 禅美人…………… 30-22

ソ

民法小説 相続訴訟…………… 15-16
 *巢林子の女性…………… 15-16
 族制進化論…………… 9-12
 巽軒講話集 初, 2編…………… 25-20

タ

大家演説…………… 9-12
 泰西婦女風俗…………… 16-16
 男子警戒 女性の魔術…………… 46-28
 男子の見たる理想の処女並に処女
 の欠点…………… 42-26
 男子八景 婦人六相…………… 19-17
 男女交際花と月…………… 14-15
 男女交際余論…………… 4-9
 男女交際論…………… 4-9, 14-15
 男女交際論俗解…………… 4-9
 男女修養 夫妻成功美談…………… 57-31
 男女小観…………… 46-28
 男女心理之區別…………… 5-10
 男女 青年之心理及教育…………… 61-33
 *男女同権ノ新策…………… 6-11
 男女淘汰論…………… 6-10
 男女と自然…………… 52-30
 男女と天才…………… 36-24
 *男尊女卑の是非得失…………… 19-17

ツ

妻と母…………… 48-28

テ

亭主の心得…………… 1-7
 鉄火石火…………… 51-29
 鉄道家庭論…………… 60-32

ト

東京の女…………… 59-32
 東西古今 娘子軍…………… 58-32
 頭書 真宗法要 第2巻…………… 19-17
 当世利口女…………… 1-7
 東洋大家論説…………… 7-11
 *討論女帝ヲ立ツルノ可否…………… 3-8

ナ

内外婦人の比較…………… 10-13
 内証話…………… 72-36

ニ

二十世紀 家庭新説…………… 35-24
 西村茂樹先生論説集 第1巻…………… 11-14
 日露戦争紀念 愛の光…………… 43-27
 日本家庭辞書…………… 39-25
 日本情交之變遷…………… 5-10
 日本将来之婦女…………… 7-11
 日本女史…………… 20-18
 日本女子進化論…………… 8-12
 日本女子読本 巻3, 4…………… 9-12
 日本女性史…………… 48-28
 日本女装 中編…………… 37-24

- 婦人言論の自由……………7-11
 婦人慈善会…………… 72-36
 *婦人社会 ……………9-12
 婦人 修養訓 …………… 49-29
 婦人修養と実際…………… 64-33
 婦人 常識の養成 …………… 61-33
 婦人束髪問答 卷の上…………… 4-9
 婦人地球周遊記…………… 4-9
 婦人手引草…………… 19-18
 *婦人と演劇 …………… 71-35
 婦人と家庭…………… 34-23
 婦人と化粧…………… 52-30
 婦人と社交…………… 23-19
 婦人と小児…………… 42-26
 婦人と文学…………… 34-23
 *婦人ニ選挙権ヲ与フ可キ理由ヲ論
 ス…………… 3-9
 *婦人ニ選挙権ヲ与ユルノ利害ヲ論
 ス…………… 3-9
 婦人日常座右銘…………… 70-35
 *婦人の愛 …………… 22-19
 婦人の慰問使…………… 35-24
 名流実話 婦人のかがみ…………… 49-29
 婦人のかが見…………… 11-13
 婦人之活動……………5-10
 *婦人ノ教育ヲ論ス …………… 3-9
 *婦人の教育と地位 …………… 49-29
 婦人の心得…………… 67-34
 婦人の使命…………… 34-23
 婦人之修養 (田川大吉郎著) …… 45-27
 婦人の修養 (鳩山春子著) …… 48-28
 婦人の新修養…………… 59-32
 婦人の心理…………… 65-34
 婦人之赤心…………… 17-16
 婦人の絶叫…………… 24-19
 婦人の側面…………… 20-18
 婦人の手かがみ…………… 11-14
 婦人の美観…………… 34-23
 婦人の法律上の地位…………… 29-21
 婦人の本然…………… 26-20
 *婦人の当に学ふべき者一二…………… 7-11
 生理学上より見たる 婦人の本分 …… 52-30
 婦人美観…………… 21-18
 婦人美譚 上, 下……………65-34, 66-34
 *婦人肥満ノ説 …………… 1-7
 婦人風俗尽…………… 14-15
 婦人報国美談…………… 29-21
 婦人宝典 1~5…………… 27-21, 28-21
 婦人問題 (上杉慎吉著) …………… 63-33
 婦人問題 (岡崎遠光著) …………… 22-19
 婦人問題 (河田嗣郎著) …………… 62-33
 婦人問題 (堺利彦著) …………… 45-27
 西国 婦人立志編 ……………5-10
 婦人論…………… 44-27
 仏教夫婦論……………5-10
 仏教 婦女の友 …………… 21-18
 仏陀 家庭訓 …………… 41-26
 婦徳の綱領……………9-12
 女子処世 ふところ鏡…………… 46-28
 フランクリン女性観…………… 41-26
 仏蘭西民法夫婦財産契約篇講義……………9-12
 文明之華…………… 17-16
- 木
- 法律上の婦女…………… 30-22
 法律と家庭…………… 27-21
 法律と婦人…………… 44-27
 *本邦女子服装沿革概略 …………… 16-16
- ミ
- *身のかたみ …………… 11-13
 民法 婚姻養子縁組問答 …………… 10-13
 民法小説 親子の訴訟 …………… 15-15
 民法小説 後見の争 …………… 16-16

民法小説 小作の争	16-16
民法小説 相続訴訟	15-16
民法上の婦人	44-27

ム

東西古今 娘子軍	58-32
娘と妻と母	39-25
娘問題	71-35

メ

名家演説集誌 第5, 16~18号	3-8
明治生命保険株式会社 被保人女 子体格統計表	13-14
明治の家庭	29-21
名流座談 家庭問題	47-28
名流実話 婦人のかがみ	49-29
名流大家の観たる 理想の婦人及 家庭	70-35
名流百家 家庭の模範	33-23
*めのとのさうし	11-13
*乳母 <small>めのと</small> のふみ	11-13

モ

模範青年団	63-33
模範夫婦	60-32
文部大臣認定 私立東京裁縫女学 校一覧	56-31

ユ

*遊女記	11-13
*遊女の話	9-12
雄弁大家学術政談演説討論集	6-10

ヨ

洋式婦人束髪法	4-9
余の家庭観	23-19
*嫁入記	11-13
嫁と姑	63-33
*よめむかへの事	11-13
四十大家 現代女性観	64-33

ラ

*羅蘭夫人伝	30-22
譚言	21-18

リ

理想之家庭	18-17
理想の女学生	27-21
*理想の妻たる資格	72-36
理想の母	45-27
理想の婦人	70-35
名流大家の観たる 理想の婦人及家 庭	70-35
*良妻と賢母	32-22

レ

*歴世女装考	36-24
歴世風俗 女装沿革図考 上, 下	63-33
魯国奇談 烈女の疑獄	3-8
*簾中旧記	11-13

ロ

魯国奇談 烈女の疑獄	3-8
*露西亜の婦人	71-35

ワ

我国婦人女子の地位改良を論じ併
せて欧米婦人女子の状態に論及
す……………8-12
吾家憲法 家庭組織宝鑑 …… 51-29
わけのわかる本…………… 2-8
*妾を御部屋と号する事 …… 1-7
*妾を妻とする事 …… 1-7

著者名索引

- ア
- 赤松連城 9-12
あきしく 22-18
浅井虎夫 40-25
麻衣道人 19-17
亜 伯 3-8
阿部長咲 43-27
アモス 1-7
荒浪清彦 68-34
有賀長雄 9-12
有磯逸郎 44-27
- イ
- 飯顆山人 72-36
伊賀駒吉郎 47-28
生川春明 13-14
育成会 25-20
池田錦水 24-19, 24-20
池田憲之助 24-20
池田晃淵 12-14, 13-14
池田常太郎 26-20
石井南橋 3-8
石川喜三郎 32-23
石川半次郎 4-9
石本秋園 19-17・18, 63-33
石原和三郎 16-16
市川源三 61-33
市場久元 29-21
伊藤銀月 37-24, 48-28, 52-30
伊藤銀二 48-28
伊藤重固 4-9
- 伊藤武彦 9-12
井上 勤 6-10
井上巽軒 25-20
井上哲次郎 25-20
井上 操 10-13
今井完三 23-19
今泉定介 36-24
今井政吉 66-34
岩瀬百樹 36-24
岩間理善 7-11
巖本善治 4-9
巖谷小波 36-24
巖谷季雄 36-24, 43-27, 46-28
- ウ
- ウキラード 15-15
ウエルコックス 59-32
上杉慎吉 63-33
鶺鴒 猛 15-15
内田弥八 4-9
梅沢精一 34-23
- エ
- 榎本梅三郎 8-12
海老名晋 3-8
遠藤隆吉 61-33
- オ
- 応為栄女 72-36
扇谷 亮 71-35
大岡育造 6-10
オーレル 50-29, 72-36
- 大沢岳太郎 17-16
大沢謙二 52-30
大住 舜 64-34
大住嘯風 64-34
大槻如電 16-16
大鳥居弃三 44-27
大橋高三郎 7-11
大畑重斎 53-30
大村仁太郎 40-25
大森兜山 56-31
大森万次郎 56-31
岡崎遠光 22-19
尾形月耕 14-15
緒方正清 18-17
荻生徂徠 1-7, 12-14
尾崎紅葉 14-15
尾崎徳太郎 14-15
女 鶴子 23-19
- カ
- 甲斐園治 60-32
嘉悦孝子 44-27
香川倫三 6-10
柿崎欽吾 10-13
垣田純朗 8-11
片岡 信 8-12
片山正雄 36-24
葛城天華 24-19
加藤教栄 64-33
加藤熊一郎 30-22
加藤政之助 10-13
加藤照磨 19-17
加藤咄堂 30-22
上肥正孝 10-13
神坂雪佳 37-24

- 柄沢照覚 51-29
 河上 肇 56-31
 河田嗣郎 58-31, 62-33
 河田鱗也 8-12
 川原梶三郎 15-15・16
 川原閑舟 15-15
 頑々居士 7-11
 寒沢振作 10-13, 11-14
- キ**
- 菊井了秀 11-14
 菊地熊太郎 5-10
 菊池武徳 40-25
 菊池量平 35-23
 木下祥真 42-26
 木村鷹太郎 58-32
 曲肱軒主人 1-7
 桐生悠々 26-20
 金 港 堂 19-18
- ク**
- グラント 40-25
 栗島狭衣 50-29
 栗島山之助 50-29
 黒川真頼 9-12
 黒 公子 71-35
- ケ**
- 警醒社編輯局 71-35
 ケーレー 4-9
 元禄姉さん 42-26
- コ**
- 好古社 19-17
 幸田露伴 21-18
 幸徳秋水 45-27
 河野政喜 7-11
- 小島文子 68-34
 小杉楹邨 19-17
 小西真雄 71-35
 小林秋子 27-21
 小林鶯里 35-24
 小林 慶 48-28
 小林彦五郎 64-33
 小林文子 70-35
 小室屈山 7-11
 小室重弘 7-11
- サ**
- 堺 利彦 22-19, 45-27
 阪田孫四郎 11-13
 桜井錠二 6-11
 桜井彦一郎 49-29
 笹井金作 63-33
 佐々城豊寿 7-11
 笹の屋主人 35-24
 佐藤盈三 6-10
 佐藤栄之助 24-20
 佐藤陽炎 22-19
 佐藤進一 71-35
 佐藤得斎 42-26
 沢田順次郎 44-27, 52-30
- シ**
- シアラール 53-30
 シェルドン 46-28
 塩島仁吉 12-14
 塩見平之助 41-26
 実業之日本社 29-21
 渋沢栄一 72-36
 渋谷 愛 26-20
 渋谷慥爾 3-8
 島田三郎 3-8
 下河辺半五郎 30-22
 下田歌子 9-12, 15-15, 16-16, 18-17, 31-22, 32-22, 61-33
- 下田次郎 49-29, 51-29
 积 弁才 4-9
 春雲澹月外史 42-26
 小 隠 46-28
 蔣 后 58-32
 常光得然 41-26
 瀟湘女史 49-29
 城常太郎 13-14
 白柳秀湖 51-29
 シリットー 5-10
 新婦人社 42-26
- ス**
- 末兼八百吉 5-10
 凶師庄一郎 41-26
 鈴木秋子 30-22, 35-23
 鈴木券太郎 33-23
 鈴木義宗 1-7
 スタントン 5-10
 スツルツェネツゲル 43-27
 須藤求馬 20-18
 住田頼之助 5-10
- セ**
- 晴光館 26-21
 青年矯風団体 13-14
 静陵女史 23-19
 蜻 蛉 子 53-30
 関 以雄 10-13
 関甲子次郎 23-19
 磧亭主人閑舟 15-16
 関 守直 25-20
 千里眼居士 9-12

ソ

添田寿一 8-12
曾我是一 49-29
杣田策太郎 3-8

タ

ダーウィン 54-30
大道和一 67-34
大日本女学会 27-21,
28-21
大日本女性研究会 37-24
高井蘭山 72-36
高楠順次郎 41-26
高島平三郎 63-33
高島米峰 63-33
高須芳次郎 38-25, 70-
35
高田早苗 6-11
高田義甫 72-36
高橋卯三郎 59-32
高橋恭二郎 4-9
高山樗牛 15-16
高山林次郎 15-16
田川大吉郎 45-27
竹内松治 55-31
竹越竹代 11-13
武谷 等 60-32
竹村 修 38-25
田所美治 71-35
田中茂穂 54-30
田中 達 57-31
田中智学 5-10
棚橋絢子 56-31
ダブイデス 11-13
タフト 71-35
玉井紅葩 60-32
田村直臣 8-12
ダルク 4-9

丹靈々居士 10-13

チ

樗溪道人 21-18

ツ

辻治之助 6-11
津田権平 3-8
坪井正五郎 42-26
坪内雄蔵 7-11
津村梅村 44-27

テ

デーヴィス 45-27
手島益雄 35-24, 42-26
デュウェー 71-35
寺内子誠 21-18, 34-23

ト

トイグ夫人 6-10
ドウキッチ 45-27
東京裁縫女学校 56-31
東京実用女学校 57-31
東京婦人学会 59-32
東江逸人 51-29
外山正一 4-9
豊岡茂夫 62-33
トルストイ 64-34

ナ

内外出版協会 45-27
内務省地方局 63-33
中上川彦二郎 4-9, 14-
15
中上川彦次郎 4-9
中川愛氷 60-32

中村鈴子 33-23
中村吉蔵 38-25, 71-35
中村千代松 49-29
中山整爾 7-11
ナフェース 2-8

ニ

西村九郎右衛門 3-8
西山愔治 39-25
新渡戸稲造 49-29
日本婦人矯風会 12-14

ネ

熱罵冷嘲生 72-36
根村熊五郎 4-9

ハ

ハーツホーン 25-20
橋爪貫一 2-8
畠山 健 36-24
服部孝三郎 1-7
鳩山春子 48-28
羽成恵造 6-10
塙保己一 11-13
羽仁もと子 26-20, 47-
28
浜口恵璋 40-25
浜口翠村 40-25
早川 薫 52-30
林 茂淳 4-9
林貞次郎 23-19
伴直之助 7-11
幡 幽泉 36-24

ヒーチャー 3-8
東川徳次 27-21

日比野寛 45-27
樋山広業 30-22, 44-27

フ

風月散人 5-10
フォーセット 3-8
福井孝治 2-8
福岡照子 7-11
福沢諭吉 1-7, 4-9, 14-15
福原 元 70-35
藤井繁一 50-29
婦人矯正会 13-14
婦人共立育児会 13-15, 14-15
ブラッセー 4-9
プレシコウスキー 34-23

へ

米国大博覧会日本婦人会 13-14
米国婦人禁酒印刷会社 7-11
平民社同人 34-23, 35-24
ヘーガル 18-17
ベーン 29-21
ペンダリン 7-11
ヘンローチン 8-12

ホ

茫々学人 30-22
ボークス 18-17
保坂麗山 5-10
ボサンケー夫人 57-31
星岡書院 30-22
細見信太郎 10-13
骨皮道人 7-11

洞口北涯 58-32
堀誠太郎 2-8
本多澄雲 19-18, 38-25
本田増次郎 25-20

マ

マーチン 8-12
前田運吉 27-21
前田長太 17-16, 18-17, 23-19, 50-29
前田雪子 55-31
巻 菱潭 72-36
正岡芸陽 20-18, 27-21
松井順時 2-8
松浦貞憲 21-18
松浦政泰 25-20, 39-25, 65-34, 66-34, 68-35
松崎天民 59-32
松平直亮 11-14
松村介石 11-13, 67-34
松山窓太郎 3-8
的場銈之助 21-18
マリオン 50-29
マンゴウルド 71-36

ミ

三浦覚玄 29-21
水科善祐 26-20
水島行楊 20-18
水野和一 72-36
三津木春影 59-32
ミッシェル 34-23
緑岡隠士 25-20
皆川正禧 40-25, 53-30
皆田篤実 27-21
宮川寿美子 69-35
宮崎幸麿 19-17
ミラー 42-26
三輪田真佐子 43-26

三輪田元道 52-30

ム

村田天籟 64-33, 65-34
村野徳三郎 4-9

メ

明治生命保険株式会社 13-14
明浦道人 59-32

モ

望月 誠 1-7

ヤ

矢代 操 9-12
安井常次郎 7-11
矢田部良吉 7-11
柳川春葉 14-15
矢野由次郎 14-15
山県悌三郎 6-10
山口小太郎 43-27
山田清風 3-8
山田美妙 17-16
山本与助 1-7

ユ

有信齋主人 4-9

ヨ

横山源之助 44-27
吉川秀雄 46-28
吉田熊次 69-35
吉田利行 9-12
読売新聞社 46-28

ラ

ラスキン 51-29

ラトクリフ夫人 8-12

リ

リギョル 17-16, 18-17,
23-19

レ

礫川漁夫 46-28

ワ

ワグネ 38-25

和田堯円 38-25

渡辺修二郎 5-10

渡辺 隆 3-8

渡部竹蔭 29-21